



広報

11月号

二宮のみや

第390号 発行日 平成6年(1994年)11月10日

編集 二宮町広報編集委員会
発行 二宮町総務部企画室 二宮961番地 電話71-3311

二宮町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

(1)



二宮町の子供と一緒に生花を習うヘレンスベール高校の生徒たち、とっても興味深そうでした

コアラやカンガルーの国として日本でもなじみの深いオーストラリアから、高校生二十三人（ヘレンスベール高校・男子十名、女子十三名）と引率の教師二名が二宮町を訪れました。一行は二宮町の中・高校生の自宅（一部町外の家あり）にホームステイしながら、学校で一緒に学んだり、富士山や古都鎌倉を見学したりして、九月十九日から十月一日までの約二週間、初秋の日本を楽しみました。また、高校生の来町に併せてオーストラリアの小学校（ヒーンリイ小学校）の教師七名も二宮町を訪れています。

今回、ヘレンスベール高校から生徒を招待したのは、海外の生徒との交流を通して、生きた外国語教育の充実を図ると共に、二宮の中・高校生が異なる文化や習慣に触れることで、国際協定の精神を養ってもらおうということから、始まりました。

高校生たちの住むヘレンスベールは、有名な観光地ゴールドコーストに近く、温暖で沖縄位の気温があるが、湿度が低く過ごしやすい。



オーストラリアより
高校生23人来町

外国人との交流を通して

子供たちに国際的な感覚を

ヘレンスベール高校の生徒は二宮に滞在中、ホストファミリー（受け入れ家庭）の子供たちと一緒に各小学校に登下校して授業を受けたり、給食をとったりして、オーストラリアの学校とは違った雰囲気を感じました。

放課後には日本の文化を学んでもらうため、弓道、剣道、柔道、空手などの武道や、茶道、生花、太鼓等、自分たちが希望する内容を実際に体験しました。

また、鎌倉の見学や、富士山への登山（ただしバスで）をして、日本の歴史や自然に親しんだり、デイズニールランドで思う存分遊んだり、充実した日々を過ごしました。

二宮町では「教育と福祉のモデル町づくり」を目指し事業を進めています

主な掲載記事

- 2面 オーストラリアの高校生とホームステイ先の家族とのふれあい・町長の主な動き
 - 3面 自治功労者表彰・平成6年度上半期の財政状況公表・健康づくりや福祉で町が表彰される
- ※今月は都市計画特集号を発行した関係で、11月号は4ページ組となっています。

相手国にオーストラリアを選んだ理由は、現在中学校で英語を教えているマックスウェルさん（AET＝英語指導助手）がオーストラリアの出身であり、つながりがあったことや、二宮町の小中学校の教師が実際にオーストラリアを訪ね、学校の雰囲気を感じて大変良かったことなどがあげられます。

ちなみに、小中学校の教師のオーストラリア訪問は平成四年度から始まり今年で三年目。町内の小中学校五校から各一名ずつ五名の教師が毎年訪れ、国際感覚を身に付けながら、親交を深めています。

滞在中の日程について

町では、今回のオーストラリアの高校生受け入れに続いて、来年度（平成七年度）は二宮町の生徒をオーストラリアに受け入れてもろう予定です。

できれば、隔年で交互に行き来して生徒の交流を図り、子供たちに国際感覚を身に付けさせたいと考えています。

今後の国際交流の予定

なお、見学地などの決定についてはオーストラリア側の希望を事前に聞き、できるだけ意向に沿うようにしました。

広報の文字が大きく読みやすく

広報にのみやをより読みやすくするため、今月号から文字をひとまわり大きくしました。これからは、親しめる広報紙づくりに努めますので、ご愛読ください。

また、みなさんからの情報をお待ちしています、もしどしお寄せください。



オーストラリアの
高校生受け入れ

三十一の家庭が受け入れに協力
日本の暖かい家庭に感激

重要な役割担った
ホストファミリー

オーストラリアの高校生を受け入れるにあたり、とても重要な役割を果たしたのが、ホームステイ先(ホストファミリーと呼ぶ)のご家庭です。

今回二宮高校や二宮中学校、二宮西中学校のあわせて三十一のご家庭(内三家庭は町外)に協力していただきました。

ホストファミリーでは、宿泊場所を提供すると共に、朝食や夕食などに関する費用や家族と一緒に行動する際の費用などを負担していただきました。



池田さん一家とクリスさん

ホストファミリーは
どのように決めたのか

ホストファミリー選定については、各学校を通して受け入れてもらえる家庭を募り、この結果あがってきたリストに基づいて

ホストファミリーを
訪ねてみました

ホストファミリーの池田さん(二宮)のお宅を訪ねて、お話を伺いました。



池田マチ子さん
(二宮在住)

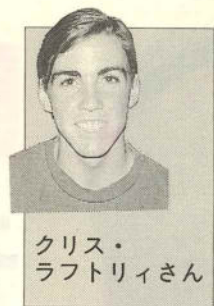
私の家に来てくれたクリス君は、とてもシャイ(恥ずかしいがり屋)な感じで、細かい

ところにも気を使う日本人な親しみやすい子でした。家に来た当初は、環境の変化や言葉がよく通じないことなどから、少し気が滅入っていたようですが、オーストラリアに留学していたことのあつた方が遊びに来て、通訳をしてもらいお互いのことが分かってからは、打ち解けられました。



池田慎一さん
(二宮高校在学)

僕がホストファミリーを希望したのは、外国の人と話をしてみたい、思ったからです。クリス君が家に初めて来たときは、英語の単語が浮かんでこなくて、とても切羽詰まった感じでした。でも、いま



クリス・ラフさん

では英語を少し話せるようになり、よい勉強になりました。外国の人を受け入れるときは、最初はやっぱりその国の言葉がしゃべれる人が必要だと思っています。お互いのことを知り合うきっかけがつかれてコミュニケーションがスムーズに図れますからね。

日本へ来るのは今度が初めてです。日本はオーストラリアに比べて、色々な点が違って、驚きましたが、とても興味深かったです。鎌倉や富士山、日光など印象に残っています。日本の食べ物では、焼鳥が好きですね。でも、おかしみはどうしても食べられません。ホストファミリーの池田さんが親切にしてくれて、とても楽しかったです。

二宮町での
日程表

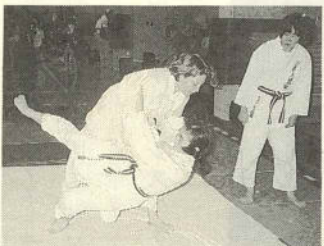
9月19日(月)	オーストラリアより成田に到着、夜遅く二宮に來町
2日	各々学校へ登校し生徒と交流、午後役場へ町長・議長を訪問
3日	ホストファミリーの子供と一緒に登下校各々学校と交流
4日	各々学校で生徒と交流放課後茶道、剣道等日本の文化に触れる
5日	ホストファミリーと自由行動、小学校の運動会も見学
6日	ドイツ・ニールランドを見学、とても楽しそうでした
7日	各々学校で生徒と交流午後スポーツ大会に参加しました
8日	富士山五合目までバスで登る、雨で景色が見られず残念
9日	日本の歴史を探りに古都鎌倉へ、異国情緒を満喫しました
10日	各々学校で最後の交流夕方には公民館でさよならパーティー
11日	楽しかった思い出を胸に、二宮を後にしました
12日	
10月1日(土)	



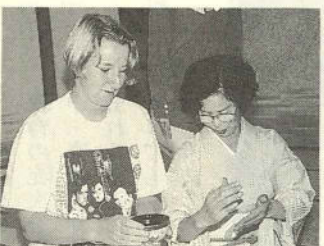
役場を訪問、おみやげをもらってうれしそう



吾妻山公園のローラーすべり台に乗って、うーん満足



日本古来の武道を体験、投げ技も決まってる



お茶の作法はとても興味深かったけど、正座は難しい



登下校もみんなと一っしょに楽しく



日本の子供たちと記念撮影ハイ、チーズ



習字も体験、模様にはしか見えない漢字だが結構上手



サヨナラパーティでサインを交換、名残りを惜しんだ

投票日 11月20日(日)
午前7時~午後6時

町長・町議会議員選挙

むだにしないで
あなたの“一票”

あなたの投する一票は、将来のまちづくりを決める大切な一票です。「投票日には必ず投票所へ」二宮町明の選挙推進委員会からお願いです。

一票

会福祉センター
21日:じんぎ焼却場整備工事起工式(環境衛生センター)・二宮町体育祭反省会(公民館)
22日:ふれあい福祉のつどい(社会福祉センター)・読書感想文コンクール入賞者表彰式(役場)
23日:家庭婦人バレーボール秋期大会(町立体育館)
24日:市町村研修センター理事会(厚木市)
25日:湘南自動車検査登録事務所落成式(平塚市)
27日:都市計画審議会(役場)
28日:湘南地域首長懇談会(藤沢市)
29日:農林水産まつり(公民館)・社会福祉大会(社会福祉センター)・町民総ぐるみ交通安全推進大会(二宮小学校体育館)
30日:老人慰安激励大会(社会福祉センター)・民俗芸能のつどい(二宮小学校体育館)



町政発展のため功績 のあつた15人・1団体 自治功労者表彰

功労者表彰

加藤 孝次さん

(二宮在住)

町職員として、議事事務局
長、消防長、経済環境部長、
建設部長を歴任。地方自治の
向上発展に貢献されました。

橋川 吉一さん

(一色在住)

町職員として、消防長、議
事事務局長を歴任。地方自治
の向上発展に貢献されました。

松本 博さん

(二宮在住)

二宮町土地開発公社理事、
理事長を歴任、現在も理事長

として活躍中。地方自治の向
上発展に貢献されました。

関口 佐助さん

(山西在住)

町政事務連絡委員会として尽
力され、現在は民生委員・児
童委員として活躍中。地方自
治の向上発展に貢献されまし
た。

小林 フミ子さん

(二宮在住)

民生委員・児童委員として
尽力され、現在は児童部会長
として活躍中。福祉行政の向
上発展に貢献されました。

井上 光正さん

(一色在住)

現在、町議会議長として活
躍、また消防団副分団長、分
団長として、団員の訓練、教
指導などに尽力。地方自治の
向上発展に貢献されました。

井上 進さん

(一色在住)

現在、町議会議長として活
躍、また消防団副分団長、
分団長として、団員の訓練、
教養指導などに尽力。地方自
治の向上発展に貢献されまし
た。

石川 明男さん

(一色在住)

消防団班長として、団員の
指導等に尽力。消防行政の向
上発展に貢献されました。

井上 渉さん

(中里在住)

消防団班長、副分団長とし
て、団員の指導、分団の運営
に尽力。消防行政の向上発展
に貢献されました。

橋川 謙司さん

(一色在住)

消防団班長として、団員の
指導等に尽力。消防行政の向
上発展に貢献されました。

小島 俊男さん

(二宮在住)

衛生委員、町政事務連絡委
員、監査委員を歴任。現在は
土地開発公社理事として尽力
され、地方自治の向上発展に
貢献されました。

善行者表彰

倉田 幹彦さん

(百合が丘在住)

町の嘱託医として乳幼児、
児童生徒の健康診断、予防接
種等に尽力され現在も活躍
中。保健行政の向上発展に貢
献されました。

續橋 守さん

(富士見が丘在住)

絵画(梅沢旧国道)を保健
センターに寄贈。施設の美化
に貢献されました。

村山 正雄さん

(二宮在住)

七宝(晩霞)を町民温水プ
ールに寄贈。施設の美化に貢
献されました。

川原 賢さん

(小田原市在住)

公共施設敷地として、町に
土地を寄贈。地方自治の向上
発展に貢献されました。

第一生命保険相互会社

(東京都千代田区)

環境衛生センター、および
町民温水プールの敷地として
町に土地を寄贈。地方自治の
向上発展に貢献されました。

一般会計 予算の四十七%が収入済

平成六年度四月～九月の 予算の執行状況を公表

一般会計予算

九月末現在の予算額

平成六年度の当初予算額は
七十一億四千万円でしたが、六月補
正予算で六千五百六十六万三
千円、九月補正予算で一億二
千四百五十八万二千円を加え
て、予算総額を七十二億九千
二十四万五千円としました。

収入および支出の概況

予算総額に対し、九月末現
在の収入率は四十七・〇%で、
昨年同期に比べ〇・二%の減

特別会計予算

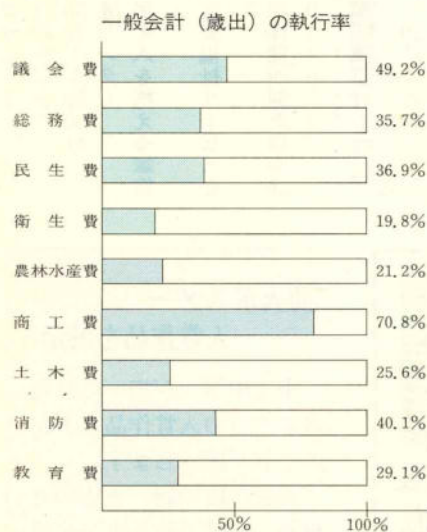
国民健康保険

国民健康保険特別会計予算
は、当初十二億八千九百八十
三万八千円でしたが、九月補
正予算で八千六百五十六万千
円を追加して、予算総額を十
三億七千六百三十九万九千円
としました。

町債の残高

町が国や県から借り入れて
いる町債の九月末残高は、
一般会計が二十四億三千八百
六十九万円で前年同期に比べ

1人当たり予算額 ...236,144円
1世帯当たり予算額 ...705,394円



健康づくり・体力づくり
の事業が評価され



老人給食サービスを支えるみなさん

健康づくり事業や福祉事業は、多
くの町民のみなさんの協力を得て、
進められています。

健康づくりや在宅福祉に対する 町の取り組みが高い評価を受け 町民を 代表して 町が表彰される

いま町では「教育と福祉のモデル町づく
り」を大きなテーマとして様々な事業を展
開し、町民のみなさんが快適で充実した生
活を送れるようお手伝いをしています。

このたび、町が推進している健康づく
り運動と在宅福祉に関する事業が評価され、
十月に表彰されましたので、表彰の内容や
受賞理由についてご紹介します。

体力づくり国民会議議長賞

町民の健康・体力づくりに
会、健康ウォーク、ニュース
積極的に取り組んでいること
が評価され、二宮町が「体力
づくり国民会議議長賞」を受
賞、高知市において表彰式が
行われました。

健康は幸せの基本
個人の健康は家族全体、そ
して町全体の幸せにつながる
との考えから、町では「町民
総ぐるみ健康づくり運動」を
通じて、町民のみなさんの健
康づくりのお手伝いをしてい
ます。みなさんも健康づくり
について、家族全員で考え
てみてはいかがでしょうか。

在宅福祉対策事業 推進功労者大臣表彰

在宅福祉事業を積極的に推
進し、その活動が今後も期待
される市町村の模範となる
市町村として、二宮町が「在
宅福祉対策事業推進功労者
大臣表彰」を受けました。

在宅福祉サービスなど、複合的
なサービスを推進し、高齢者の在宅
生活の向上を図っていること
が、重要な理由として
認められました。

①ホームヘルプサービスを
和四十六年から始め、この事
業を中心として在宅福祉サ
ービス全般について、積極的
な取り組みを進めていること。
②老人ホームへの短期入所や
デイサービス、入浴サービス

急速に高齢化が進む中で、
体の不自由な高齢者が住み
慣れた自宅で、より快適に過
ごすため、在宅福祉サ
ービスの重要性が増しています。
町では、ホームヘルプサ
ービスを中心に、これからの
在宅福祉サービスをより一層充
実させていく計画です。

お知らせ

日常生活用具のレンタル等利用補助

町では、在宅でねたきりのお年寄りの方に、本人の自立支援や介護者の介護負担の軽減を図ることを目的として、日常生活用具のレンタル利用料、および購入費の補助を行っています。対象者 町内に在住する、おおむね65歳以上のねたきりの方、あるいはそれに近い状態で日常生活に介護を要する方

補助額 レンタル利用料および購入費の補助額は、生計中心者の前年の所得税額により異なります。

レンタル補助の用具の種類 電動ベッド、手動ベッド、車いす、介護用リフト
購入費補助の用具の種類 痴呆徘徊（はいかい）感知器、エアーマット
申込み・問合せ 福祉課高齢福祉係（内線264）まで

浄化槽維持管理のお願い

浄化槽は、微生物の働きにより汚水をきれいにする装置です。川や海を守るため、次の3つのことを行ってください。
①保守点検 機械の点検修理、

二宮漁港の突堤延伸工事

二宮漁港（梅沢海岸）では、国の漁港整備計画に基づく漁港整備事業として、突堤（物揚場）の延伸工事に着手します。今回の工事は、前回と同様に延長15m、幅11.7mのケーソン（潜函＝コンクリート製の箱で海に沈める）を主体とした工事です。

工事期間中（平成7年3月31日まで）は、工事車両の出入り等でご迷惑をおかけしますが、漁港建設にみなさんご理解と、ご協力をお願いします。

なお、工事期間中および工事終了後、突堤内は危険なため関係者以外立ち入り禁止となります。釣り等の目的で立ち入らないでください。



最低賃金周知旬間

11月21日から30日までの間、「最低賃金」これより下では、レッドカードをスローガンに平成6年度最低賃金周知旬間を実施します。
最低賃金制度とは、国が最低賃金法に基づき賃金の最低限度を定め、使用者に対してそれより低い賃金を支払ってはならないとする制度です。
神奈川県における最低賃金は10月1日から、月額5028円、時間額634円に改定されました（業種によりこの額以上の場合があります）。

問合せ 神奈川県労働基準局賃金課（☎045-211-7354）まで

募集

ガールスカウト会員

「ともに」は、少女たち、ガールスカウト日本連盟神奈川県第96団は、スカウト（団員）を募集しています。

対象者 来年度新入学生および小、中、高校生

説明会 11月20日（日）午前10時より社会福祉センターにて
問合せ 菅原富美子（☎73-0808）まで

催し

痴呆老人の理解と対応

「安心して暮らせる地域づくりを目指して」
とき 12月7日（水）
午後1時30分～3時30分
ところ 平塚保健所
講師 高根台病院長 田辺辰二 医師
問合せ 平塚保健所健康指導課（☎32-0130）まで

痴呆老人を抱える家族のつらい

介護の工夫、体験談など自由

に語り合いませんか？
とき 11月29日（火）
午後1時30分～3時30分
ところ 保健センター
対象 痴呆老人を抱える家族および本人
内容 「保健福祉サービスを知ろう」
問合せ 平塚保健所健康指導課（☎32-0130）まで

パート労働地域フォーラム

とき 11月29日（火）
午後1時30分～4時
ところ 湘南NDビル藤沢産業センター
定員 100名
内容 21世紀に向けてのパートタイム労働を考える（講演とシンポジウム 慶応義塾大学教授 樋口美雄氏）
申込み 湘南労働センター（☎0467-851171）まで
※託児希望の方は11月18日まで

県民のための医療講演会

とき 11月19日（土）
午後2時より
ところ 藤沢市保健医療センター（藤沢市大庭5527-1）
☎0466-887300
テーマ 「ウィルス性肝炎の診断、治療」
講師 昭和大学藤が丘病院内科助教授 与芝 真 先生
資料費 必要なのは、5000円でお分けします
問合せ 鈴木 愛子（☎0466-251572）まで

大検制度の説明と個別相談会

毎年10万人を超える高校中退者などに、大学進学の手続きを開始「大学入学資格検定（略称「大検」）制度の説明と個別相談会を開催します。
①12月10日（土） 厚木市ヤングコミュニケーションセンター
②12月17日（土） 横浜市技能文化会館
※時間はいつでも、午後1時30分から（要予約）

防火ポスター入賞作品を展示

小、中学生が描いた防火ポスターの入賞作品を下記のとおり展示します。火災予防の願いを込めた児童、生徒の作品をどうぞご覧ください（入賞者、作品は12月号の広報に掲載）

展示場所	展示期間
J・R二宮駅	11月9日～16日
消防庁舎	11月16日～21日
社会福祉センター	12月12日～19日
西友二宮店	12月19日～26日

公共下水道幹線工事

国道一号線の地下にトンネルを掘り進む

町では、快適な環境を保全するために、みなさんのご協力を得て公共下水道工事を進めています。今回、国道一号線の押切坂中間にある立坑（たてこう）から、二宮町消防団第一分団車庫前の山交差地点までの間、下水道幹線工事を実施します。



案内

年内の登記事務はお早めに

年内の法務局の登記事務は、12月28日（水）まで取扱います。が、年末には登記件数が急激に増加し、相当な混雑が予想されます。登記の申請並びに登記簿の謄本、抄本、閲覧（コンピュータ

国の教育ローン受付中

いよいよ受験シーズン本番です。推せん入学の手続きも開始されます。そこで、必要な日までに資金が手元に届くよう、事前のお申込みをお勧めします。融資額 学生、生徒1人につき150万円以内
利率 年4.9%
問合せ 国民金融公庫小田原支店融資相談係（☎0465-2313175）まで

資源ゴミの収集量および売却代金（9月分）

※（ ）内は前月との比較増減

古紙・布類	25,090kg（-7,750kg） 98,645円（-46,300円）
ビン・ガラス類	16,370kg（+1,770kg） 27,010円（+1,680円）
金属・空きカン類	958kg（-602kg） 38,320円（-24,080円）

物価の動き（10月分）

値上がりした物	
①鶏卵（M10個）	188円+16.0%
②じゃがいも（1kg）	243円+5.7%
③サラダ油（1kg）	429円+4.9%
値下がりした物	
①豚肉（100g）	130円-8.5%
②みそ（1kg）	375円-5.3%
③	

（消費生活モニター調べ）

町の人口（10月1日現在）

総数	30,541人（+52）
男	15,022人（+20）
女	15,519人（+32）
世帯数	10,116世帯（+22）

（ ）内は前月比。人口統計より

今月の納期

国民健康保険税（第4期）

国民年金保険料

→11月30日